

学期	月	時数	内容	項目	学習目標 学習活動	評価の観点			・評価規準 (評価方法)
						知	思	主	
1学期	4月	1	D 情報の技術	(1)「生活や社会を支える情報の技術」	・情報通信ネットワークの仕組みを理解する	○			・情報通信についての科学的な原理・法則と情報通信ネットワークの構成に関する基本的な仕組み、情報のシステム化に関わる基礎的な仕組みを理解している (ペーパーテスト)
	5月	2			・情報処理について理解する ・コンピュータシステムの構成とソフトウェアの働きを知る	○			
	6月 7月	4		(3)「計測・制御のプログラミングによる問題の解決」	・使用するロボットにおける基本のプログラムを制作する ・ライントレースの問題点から課題を設定し、解決策を構想し処理の手順を具体化する		○	○	・安全・適切なプログラムの制作、動作の確認及びデバッグ等ができる ・情報処理の手順を具体化し、制作の過程や結果の評価、改善について考えている ・自らの問題解決とその過程を振り返り、よりよいものとなるよう改善・修正しようとしている (観察、ペーパーテスト、ワークシート)
2学期	8月 9月	2	C エネルギー変換の技術	(4)「社会の発展と情報の技術」	・制作工程表をもとに、安全・適切なプログラムを制作する。 ・動作の確認及びデバッグを行う	○	○		・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、情報の技術を工夫し創造しようとしている(レポート等)
	10月	2			・今後の情報の技術の在り方について考える ・IoT、生成AI、クラウドサービス、SNSなどの情報通信社会の発展と課題について考える		○	○	
	11月 12月	2 2		(1)「生活や社会を支えるエネルギー変換の技術」	・エネルギー変換の技術が生活や社会に果たしている役割について考える  ・エネルギー資源の種類や、エネルギーが利用されるまでの流れを知る ・家庭で起こる電気の事故と原因について調べ、それらを防止するための仕組みや電気機器の定格について知る			○	・進んでエネルギー変換の技術と関わり、主体的に理解し、技能を身に付けようとしている(ワークシート等)  ・自然界にあるエネルギー源が変換され利用される仕組みを説明できる・電気機器の定格に基づき、安全に利用するための仕組みを説明することができる(ペーパーテスト)
3学期	1月	1	卒業制作	(2)「エネルギー変換の技術による問題の解決」	・電気自動車モデルを製作する ・安全・適切に製作や検査・点検等を行う ・製作品や解決過程の修正・改善を考える	○	○		・安全・適切な製作、実装、点検及び調整等ができる技能を身に付けている (観察、製作品)
	2月 3月	1.5		卒業記念マグカップのデザイン制作				○	